

2017 Vol.60 Spring

Access

～医学生と鹿児島民医連の情報誌～



新入生へのメッセージ

医学生のあゆみ・民医連企画紹介

(離島フィールド・奨学生ミーティング・つどい・KOMSA)

奨学生になって思うこと

離島からのメッセージ—離島医療—

社会人経験のある医師に聞く

—私が民医連で働く決意をした時—

医師に聞く!—趣味に費やせる時間—

ご案内

- 病院実習のご案内
- 医系学生サポートセンターの紹介
- ホームページ、ブログのご案内
- 鹿児島民医連奨学生募集のご案内

はじめまして! 鹿児島民医連です



KAGOSHIMA

臨床研修指定病院
総合病院鹿児島生協病院

谷山生協クリニック
谷山生協歯科クリニック

紫原生協クリニック

坂之上生協クリニック

中山生協クリニック

鴨池生協クリニック

生協歯科クリニック鴨池

吉野生協クリニック

生協訪問看護ステーションたにやま

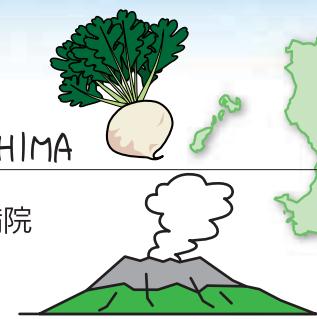
サテライト訪問看護にじ

生協訪問看護ステーションかもいけ

サテライト訪問看護むらさきばる

特別養護老人ホームにじの郷たにやま

(株)メディコープ



地域に根ざして
半世紀以上



KOKUBU

国分生協病院
生協訪問看護ステーションこくぶ

川辺生協病院
生協訪問看護ステーション万之瀬

KAWANABE



MINAMI
OSHIMA

南大島診療所

生協訪問看護ステーションせとうち

介護老人保健施設せとうち



AMAMI

奄美中央病院
生協訪問看護ステーションあまみ



徳之島診療所
生協訪問看護ステーションあまぎ

はじまりは、奄美の診療所から

SINCE 1954

1954年(昭和29年)12月、奄美大島の名瀬市に奄美診療所が誕生しました。当時の奄美は8年にわたるアメリカ占領から復帰したばかり。「いつでも、どこでも、だれでもが安心してよい医療を」は植民地的生活を強いられていた島民の切実な医療要求でした。その願いに応えスタートした奄美診療所(後に奄美中央病院)、これが鹿児島民医連のはじまりです。

それから60年以上が過ぎました。「地理的離島はあっても、人の生命(いのち)に離島があってはならない」創立当時の想いは今も変わることなく、鹿児島民医連は無差別平等な医療に日々取り組んでいます。

地理的離島はあっても

人の命に離島はない

約7万3千人の職員と、医療生活協同組合の組合員や友の会会員約350万人の方々が、ともに保健・医療として住み続けられるまちづくり運動を進めています。

現在、民医連に加盟する事業所は、全国の47都道府県に1700カ所を超えており、マスクをつけており、マスクからも注目されています。

現在、民医連に加盟する事業所は、全国の47都道府県に1700カ所を超え、差額ベッド料といったお金の徴収しないなどの取り組みを続けており、マスクをつけており、マスクからも注目されています。

現在、民医連に加盟する事業所は、全国の47都道府県に1700カ所を超え、差額ベッド料といったお金の徴収しないなどの取り組みをつけており、マスクをつけており、マスクからも注目されています。

第二次世界大戦直後の日本は、社会全体が荒廃し、飢餓と感染症がはびこり、一方で医師をはじめとする医療専門家や医療機関などの数が非常に乏しい状況でした。そのような中、貧困などによりまともな医療に恵まれない人々の切実な願いに応えるべく各地で生まれた医療機関の全国的な集まりが、1953年に発足した民医連(全日本民主医療機関連合会)です。民医連には、その共通の目標である”綱領(裏表紙参照)”があり、その目標をめざして活動しています。特に、患者を経済的な理由で差別しないという方針から、今では当たり前となっている個室料や差額ベッド料といったお金の徴収しないなどの取り組みをつけており、マスクをつけており、マスクからも注目されています。

「民医連」とは…

Access

～医学生と鹿児島民医連の情報誌～



新入生へのメッセージ

3



医学生のあゆみ・民医連企画紹介
～大学だけではない学びのフィールド～

4



病院実習参加学生募集
医系学生サポートセンターへようこそ

7・8



ホームページ、ブログ、
フェイスブックの紹介

9



奨学生になって思うこと
奨学生募集

10



離島からのメッセージ
—離島医療—

11



社会人経験のある医師に聞く
～私が民医連で働く決意をした時～

13



医師に聞く!
～趣味に費やせる時間～

15



民医連の取り組み
～無料・低額診療～

18

Message

新入生へのメッセージ



外 科

平野 慎一郎
(Shinichiro Hirano)

2010年入職／長崎大学卒



「人のために生活して、自分のために生活しないことが医業の本当の姿である。安楽に生活することを思わず、また名声や利益を顧みることなく、ただ自分を捨てて人を救うことのみを願うべきであろう。人の生命を保ち、疾病を回復させ、苦痛を和らげる以外の何ものでもない。」

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長い受験勉強を終え、それぞれに充実した大学生活を思い描き、これから医師人生のスタートラインに立っていることだと思います。

冒頭に挙げた文章は『扶氏医戒之略』というものの一節です。ドイツ人医師フーフェラント(1764-1836)の著書『Enchiridion Medicum』を江戸時代の日本人医師緒方洪庵が完訳した『扶氏経験遺訓』、その巻末の医師に対する戒めを洪庵が門徒たちへの教えとしたのが『扶氏医戒之略』であり、冒頭に挙げた文章を含む12ヶ条の医戒は現代の医師のプロフェッショナリズムを論ずる場でも度々用いられています。フーフェラントや洪庵が活躍した時代から150年以上経った現在もこの医戒が引用されるのはそこに理想の医師像があるからでしょう。皆さんもぜひ『扶氏医戒之略』を読んでみて下さい。

医学部の6年間は医師としての知識・技術の基礎だけでなく、精神的骨格を涵養する時期とも言え、その精神は医師のプロフェッショナリズムの

核となるでしょう。「私はこんな医師になりたい」という自分の医師像を、学生生活の間に様々なことに触れ、多くの人と出会い育てていって下さい。その経験と出会いが将来医師として働く際に皆さんと皆さんとの患者を救ってくれるはずです。

私たちも皆さんの学びがより充実したものになるようお手伝いさせていただきますので、いつでも、どんなことでも声をかけて下さい。お待ちしています。





民医連には学生を対象にした学びの場や活動がたくさんあります。大学で学ぶ医学知識だけではなく地域医療の現場や、社会的弱者の存在、それを取り巻く社会の現状を学ぶ事で人間の幅が広がりより良い医療や社会の実現に寄与できる医師に成長して欲しいからです。

学年を問わずに気軽に参加できる企画がほとんどです。皆さんの参加をお待ちしています。



民医連企画紹介

～大学だけではない学びのフィールド～

医学生の
あゆみ

Summer ◆ 夏期離島 フィールド



鹿児島民医連は「地理的な離島はあっても人の命に離島があつてはならない」をスローガンに本土復帰間もない奄美大島で医療活動を開始しました。離島フィールドは鹿児島民医連の原点である「離島医療」をじっくり見ることができる歴史あるフィールドワーク企画です。一晩かけてフェリーで離島へ行き、離島の医療や生活背景をケースワーク（在宅患者の訪問調査）などを通じて学習します。離島診療所や病院で医療にあたる青年医師やスタッフが皆さんを待っています。離島医療を学ぶことはもちろん、一緒に参加した仲間と将来の夢や医師像を熱く語り明かすのも醍醐味です。



- 8月中旬開催予定
- 奄美大島他
- 自己負担額1万円前後
(3泊4日)



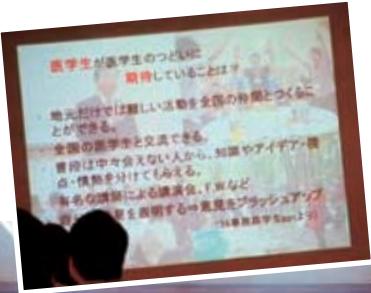
Spring

◆つどい

民医連の医療と研修を考える 医学生のつどい

医学生が全国から一堂に会し、2泊3日で行われます。通称“つどい”と呼ばれ、参加学生だけでも200名、医師や看護師などの職員も含めると400名規模となり、民医連の医学生企画のなかでも最大級の企画です。全国に仲間を作る大きなチャンスです。昨年は「いのちの平等」をテーマに山梨県いさわ温泉で開催されました。

●3月開催予定 ●2017年度は場所未定



Autumn

◆KOMSA (コムサ)

九州・沖縄医学生のつどい

春に行われる全国規模の「つどい」に対して、九州・沖縄の医学生が集まって学習交流を行うのがKOMSA(Kyusyu Okinawa Medical Student Associationの略称)です。50名規模で「つどい」に比べると小規模ですが、学習内容は充実しています。昨年は「かごしまの地域医療」をテーマに霧島市にて開催されました。

●10月頃開催予定
●2017年は大分県にて開催予定

第19回九州・沖縄医学生のつどい【KOMSA】



Winter

❖ 奨学生合宿

毎月の奨学生ミーティングで学習してきたことをさらに深めるために合宿を行い、将来も一緒に働く仲間としてお互いの夢を語り合います。

2016年度は指宿にて「チーム医療」をテーマに、医学生委員長平野医師を講師に学習を深め、今後の自分たちの医師像についてディスкусションしました。



Winter

❖ OSCE学習会

4年生のOSCE等、学生からの要望に応え、医師が講師となり学習会を開催しています。大学の授業では分かりにくかった部分も気軽に質問できます。開催日程はホームページやFacebook、大学構内の掲示板にて随時紹介中です。

❖ 奨学生ミーティング

月1回、奨学生が集まり、医師をはじめ薬剤師やリハビリスタッフなどのコメディカルスタッフを講師に招いて、学習会や懇談会を行っています。昨年は、「食と健康」「医の倫理」「小児の貧困」といったテーマで、管理栄養士、整形外科医、小児科医の先生方にお話しをして頂きました。学年を超えて医学生同士で交流ができます。また、スポーツ交流会や冬には鍋会など、奨学生だけでなく誰でも参加できる企画も行っていますので、お気軽にご参加ください。

●毎月第3水曜日 18:30~

●医系学生サポートセンター (P.8参照)



民医連ではその他、さまざまな学習企画を開催しています。

病院実習・参加学生募集

鹿児島民医連では、春休みに病院実習を希望する医学生を募集しています。鹿児島生協病院をはじめ、各施設で1年生から実習を随時受け入れています。研修医の同行や、各科の医師についての実習はもちろん、

コメディカルスタッフについての実習も体験できます。スタッフ全員で医学生の実習をサポートしています。お気軽に問い合わせ下さい。



鹿児島生協病院●実習プログラム例

例① 研修医同行
+当直実習

1日目

2日目

午 前	8:00 病院医局集合 実習オリエンテーション 8:15 医局朝礼参加 8:30 朝カンファレンス参加 研修医体験 (研修医同行)	8:15 医局朝礼参加 8:30 実習感想文記入後終了
	午前終了	
昼	12:30 昼食休憩	
午 後	14:00 内科カンファレンス 16:00 研修プログラム説明 17:00 午後終了	
夜 間	22:30 深夜当直	



例② 離島実習プログラム例(奄美中央病院・南大島診療所・徳之島診療所)

1日目

2日目

午 前	飛行機にて移動 外来・病棟見学	医局朝礼参加 飛行機にて移動
昼	12:30 昼食休憩	
午 後	訪問看護・ 訪問診察同行	
夜	懇親会	



医系学生サポートセンター の紹介

Q 誰でも利用できるの？

医系学生であればどなたでも利用可能です。お気軽にお立ち寄りください。

Q どういう利用ができるの？

- ①コピー機の利用ができます。
- ②医学書・文庫本・漫画等が閲覧・貸出できます。
- ③毎週火曜日に昼食会を行っています。
- ④パソコン・インターネットが利用できます。
- ⑤病院実習や奨学金の相談

全て
無料

毎週火曜日に行われている昼食会には地域の組合員さんも参加して、栄養満点の手料理を作つて待っています。毎回30名近くの学生が参加し、楽しく交流しています。まだ足を運んだことのない方は是非一度お越しください。お待ちしています。

常的に活用でき、実習や大学生活の相談にのれるように、鹿児島大学医学部近くにサポートセンターを設置しています。自習室として、学習会の会場として、または授業の合間の休憩等々お気軽にご利用下さい。

昼食会のご案内

いつ?

毎週火曜日 11時30分～

どこで?

鹿児島大学
医系学生サポートセンター
桜ヶ丘8-22-6 TEL.099-264-5475

誰でも
行って
いいの?

鹿児島大学
医系学生の皆さん誰でもどうぞ

料金は?

無料

申込は?

不要。
お気軽にお立ち寄りください

メニューは?

来てのお楽しみ♪
担当者の
手作り料理です

メニューは?



鹿児島大学
医系学生サポートセンター



お問合せ先：鹿児島民医連(099-266-1531)
医学生担当：(白田、萩原、平田)

ホームページの紹介

まずはアクセスしてみてください!

鹿児島民医連の活動や各種企画の案内等がご覧いただけます。

The homepage features a large green banner at the top with the text "レジデントたちのモノローグ". Below the banner, there are several columns of content including news articles, photos of staff, and a sidebar with links to various sections like "研修医の日々" and "新規登録". A search bar and a QR code are located at the bottom.

This screenshot shows a detailed event page for the "第33回 循環器懇話会" (33rd Cardiovascular Roundtable) held on November 11-12, 2016. It includes a summary, speakers, and a photo of the participants.

ホームページURL

<http://kagoshima-min.jp/>

鹿児島民医連

検索

鹿児島民医連
ホームページへ
アクセス→



レジデントたちの
モノローグ(ブログ)
鹿児島・霧島・奄美など鹿児島県内
各地で地域医療を支える初期研修医・
後期研修医たちの奮闘記。
日常の出来事や、つぶやき、本音が
ご覧いただけます。医学生向けへの情
報発信も行っています。是非一度覗い
てみてください。



ブログへ
アクセス↑



奨学生になって思うこと

鹿児島大学医学部医学科4年

中村 翔也(宮崎県出身)



鹿児島民医連の奨学生ってどんなことしてるの?

先輩奨学生に学生生活のことや、奨学生になってどうだったかを聞きました。

A Q
民医連を知ったきっかけは?
私が医療生協で勤務していました。その後受験の時に参加した模擬面接や病院見学などを通じて段々と民医連という医療機関に対する興味が湧いてきました。

A Q
奨学生になろうと思った理由は?
自分は浪人が他の人よりも長引いてしまい、両親に金銭的な負担を多くかけてしましました。奨学生になつて奨学金を受け取れば、仕送りなしでもなんとかやっていけそうで、その負担を避けられするのが魅力に感じました。

A Q
将来の医師像
まだ具体的にどの科が、というわけではないのでやや抽象的になつてしまふのかもしれないですが、一つの物事を多面的に見て考えられる医師になりたいと考えています。民医連の企画に参加することで、様々な考え方を持つた人たちに出会えました。その出会いの数だけ視点を増やせるように努力していきたいです。

A Q
友達同士では中々話さないような社会的な話題についてもよく考え、色々と持てたのはこれから活きてくるのかな、と感じているところで

A Q
新入学生へ
ひとこと
大学生活と一緒に満喫しましよう。いつでも声をかけてください。

鹿児島民医連 奨学生募集



鹿児島民医連
ホームページへ
アクセス

奨学生制度の趣旨

この奨学生制度は、卒業後、鹿児島民医連の医療に参加される意思をもった医学生の皆さんに、その要望に応え勉学の経済的な援助を行う目的で設けられています。

奨学生制度の概要

●支給額：月額10万円(全学年)

●支給期間：奨学生の決定から卒業まで
(※返済免除の規定あり)

お申込み・お問合せは隨時受け付けています。メールでもお電話でも鹿児島民医連までご連絡下さい。

AMAMI

離島からのメッセージ

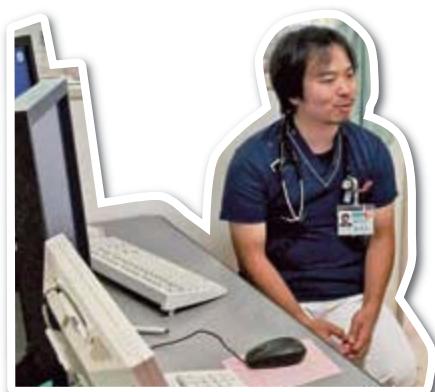
奄美中央病院 折田 浩 ひろし
おりた

—離島医療—



医学の皆さん、初めまして。
内科医の折田といいます。

鹿児島市出身で、鹿児島大学
を卒業後、鹿児島生協病院で2
年間の臨床研修を終えて、3年
目を奄美大島で過ごしています。



私が勤めている奄美中央病院
は入院病床110床の小規模
な病院です。外来診療、訪問診察、
入院患者さんの受け持ちが私の
主な仕事です。また、心臓カテーテー
ル検査や胃カメラの研修を仕
事の一環として行っています。こう
紹介すると、本土の病院と何が違
うのか?と思う方がいると思いま
すが、基本的には大きな違いはあ
りません。離島でも本土並みの医
療を受けたいという人々の声に応
えて、それを提供したいというス
タッフが集まって始まった診療所

奄美大島は、鹿児島から飛行
機（プロペラ機）で1時間弱、フェ
リーで11時間かかる距離にあり
ます。島の人口は約6万人で、残
念ながら年々減少していますが、
比較的大きい島です。海の景色
は格別で、暖かい時期は海水浴
やマリンス、ボートで賑わってい
ます。冬の寒い時期（南の島でも
それなりに寒くなります）は曇
り空が多く景色は今ひとつです
が、運が良い日はクジラに会え
るそうです。また、年間を通して、
魚釣りを楽しんでいる人も多い
です。

ところで、離島の医療というと、
小さい診療所で外来診療と往診
：というイメージ（『Dr.コトー診
療所』のイメージ）が強いかと思
いますが、ここ奄美大島には大きな
病院（県立大島病院）があり、心
臓外科手術など一部の高度な医
療を除いて、たいていのこととは島
の中できてしまふので、日常の
診療で本土との距離感を感じる
ことはめったにありません。

が当院の医療の原点です。「地理的な離島はあっても人の命に離島があつてはならない」という

理念のもと、60年前から医療活動を続けています。奄美大島の中で最も南端にある古仁屋に南大島診療所、徳之島に徳之島診療所があり、お互い連携してこの地域の人々とともに健康な生活を目指して歩んできたと聞いています。



奄美は縁ゆかりもない土地でしたが、行ってみようかと思えたのは、鹿児島民医連の離島フィールドに参加してそういった医療に触れる経験ができたからだと思います。実際にそこで生活する人に触れ、そこで働くスタッフと一緒に学んだことは今でも印象に残っています。

皆さんにも、ぜひ離島の医療を見学・体験してほしいと思っていきます。離島フィールドは夏に開催されるので、海のレジャーももちろん体験できますよ！多くの方とお会いできるのを楽しみにしています。

(参考)1週間のスケジュール

	月	火	水	木	金	土
午前	胃カメラ	病棟処置	訪問診察	胃カメラ	予約外来	病棟処置
午後	一般外来	リハビリ回診	会議など	心臓カテーテル検査	レントゲン 読影研修 (県立大島病院で)	(休み)

「地理的な離島はあっても人の命に離島があつてはならない」

社会人経験のある医師に聞く

～私が民医連で働く決意をした時～

A Q

A Q

自己紹介

名前	上田 剛 (うえだ つよし)
年齢	45歳
出身高校	鶴丸高校
出身大学	東京工業大学7類
家族構成	鹿児島大学医学部
何年目	妻と子供3人
	2018年4月で
	10年目

前職について

最初の大学を卒業後、新卒で勤めたのは某製薬会社の鹿児島出張所です。MRとして県下の病院を訪問し、薬ならぬ油を売りまくっていました。MR時代に垣間見た医療現場での医師の姿に憧れ、30歳で医学部に入り直しました。

ちなみに当時の会社が取り扱っていた主力の製薬は輸液と胃薬。医師への商品説明のため薬の成分の勉強を大分しましたが、その知識が今、役立っているのですからあります。



◀▲医師になりたての頃

A Q

A Q

大学生活について

大学1年の時に長男が生まれました。働く妻の代わりに、赤ん坊の世話をしながらの専業主夫も兼ねた大学生活でした。大学の授業の帰りに晩御飯の食材や紙オムツを買って帰っていたのを覚えてています。学校の勉強が面白く、赤ん坊時代の息子はかわいく、当時の妻も優しく、あまり苦労は感じませんでした。

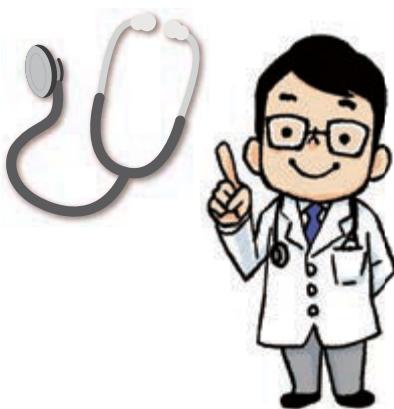
なぜ就職先として民医連を選んだのですか

実は生協病院が子供達の保育園に一番近い病院だったので。そのような理由で選びましたが、今となつては救急科長として「大規模災害訓練」の開催や組合員さん・奨学生との関わりがあり、診療以外にも力を注いでいる民医連を選んで良かったと思っています。



▲研修医にBLSの指導をしているところ

A	Q	A	Q	A	Q
新入生へのメッセージ	私は、状況に応じて即断即決し、次から次へ新しい局所に向かうような現場が向いているようですね。救急科は、一瞬の判断にミスの許されないところですが、やり甲斐と誇りを持つてやつています。	今の仕事について	医師として学生時代にやつておけばよかったと思うこと	たくさん旅行に行つておけばよかつたと思います。学生は貧乏ですが、時間がたくさんあります。今は旅行に行きたくても、時間がありません。ありつたけの貧乏旅行をして、知見を深めておけばよかったです。	たさん旅行に行つておけばよかつたと思います。学生は貧乏ですが、時間がたくさんあります。今は旅行に行きたくても、時間があります。ありつたけの貧乏旅行をして、知見を深めておけばよかったです。



▲熊本震災支援

医師に聞く！

～趣味に費やせる時間～



自己紹介

(にかいどう こうせい)

恒星です。

1年目研修医の二階堂

県立千葉高出身で、大分大学を卒業し、
大分と鹿児島で初期研修を進めています。

2016年は年男でした(24歳)。

A Q ホルンはいつから現在どのくらい時間を趣味に費やしていますか

趣味はホルン、特技は空手道です。高校でオーケストラ部に入ったのがきっかけとなり、ホルンというカタツムリのような奇妙な楽器に引き込まれていきました。

A Q 趣味が仕事に活かせる時

仕事をする上で、趣味が役に立つ瞬間はズバリ“同じ趣味の人と出会った時”です。結構楽器をやっているorやっていた人は多くいて、同じホルン吹きの患者さんと、病棟で二重奏するなんて機会もありました。孫がヴァイオリンをやっていて…といふ話に興味津々で聞き続けるスキルを発揮し、信頼を得ることもありました。また、気が滅入りながらカルテ記載している時に、上の先生から趣味の話で声をかけてもらった時は元気が出ました。



ズバリ！
月に何回位練習できますか

今は救急研修中で、週に1回、中学校や公民館で1~2時間くらいのペースで楽器に触っています。

A Q 仕事との両立

趣味と仕事の両立のためには、身近にアドバイザーを持つことです。同期医師や上司では近いなど感じる時は、事務の人とか患者さん(笑)とか。何人いてもいいと思います。周りに相談して、客観的に見てもらうことで、自分でも改めて考えることができます。

A Q 新入生へのメッセージ

最後に新入生の皆さんに向けて、病院で医師をしていると0歳から100歳超まで幅広い年齢層、そして様々な職業の人達と向き合います。みんなの趣味を、自分の世界の幅を広げる道具として活用してみてはいかがでしょうか。

医師に聞く！

～趣味に費やせる時間～



自己紹介

鈴東 伸也
(すずひがし しんや)

都城泉ヶ丘高校→防衛大学校（中退）→
1年浪人→鹿児島大学（1年留年）
外科 9年目

空手はいつから？

小学2年生秋に父の転勤で都城に引っ越した際近くに空手道場があつたこと、父が空手をしていたこともあり見学に行つたのがきっかけ。気づいたら道着を着ていました。

空手が仕事に活かせるとき

基本的な挨拶、人の目を見て話を聞く、先輩を敬う（社会人の基本ですが）。

形の動きの一つ一つに意味があり、力を入れるべきところや抜くべきところがあるためそこを意識しています。組手では相手の動きや目線から次に来るであろう動作を予測し反応するようになっています。

このことが仕事の優先順位をつけ、効率的にこなすこともつながっている気がします。



練習頻度

現在は月1回程度母校である鹿児島大学医学部空手道部の練習に参加し、主に組手の指導をしています（土曜午後3時間程度）。大会には出場していません（なまつているのでできません）。練習当日は仕事があるときは13時まで業務し昼食を摂った後、桜ヶ丘道場に行っています。

仕事との両立

現在は練習頻度も少なく、業務がないときに行っているため両立できています。むしろ体を動かすことがストレス発散になり日常業務のモチベーションが上がります。

新入生へのメッセージ

医師をはじめとした医療従事者は色々人とコミュニケーションをとることが求められる仕事です。何らかのサークルや部活に所属したり、さまざまな種類のバイトなどをして色々な人と出会いを大切にしてください。



医師に聞く！

～趣味に費やせる時間～



自己紹介

(しもその

つばさき

名前…下園 翼 出身…H18年池田学園
池田高等学校卒。北九州予備校鹿児島校
3年経由。H27年鹿児島大学医学部医学
科卒業。大学では空手道部に所属してい
ました(2段)。年齢…29歳 研修2年目
家族構成…妻と2人ぐらし

Q

A Q

A Q

A Q

釣りが好きになつたのはなぜですか?

学童期にアジのサビキ釣りをした際に、100匹以上の釣果を得ることができ、以来釣りにはまりました。中学以降はバス釣りにのめり込みました。当時は近所の野池にブラックバスが多数生息しており、毎週通っていました。

どれくらいの頻度で楽しんでいますか?

遠出するのは最低月1、多くて2、3回程度釣行しております。仕事が落ち着いていれば仕事帰りにもエギングやアジングに行くこともありますが、内科研修中は難しいかもしれません。アフター5がある程度担保されている研修では仕事帰り釣行は可能です。同期の研修医・鮫島Drと一緒に楽しんでいます。

●オススメのポイント：錦江湾奥、桜島、川内川、錦江湾内沖堤防、南薩などなど数え切れません。

仕事をする上でこの趣味を活かせるときありますか?

患者さんと趣味が合うことが多いです。また、釣具メーカーのウェアを着ている人からは話を聞きやすくなりましたが、逆になりますが、船上でカエシまで釣り針が刺さった学生さんの処置をしたり、港で人が倒れていた際に適切に救急隊へ引き継いだり、仕事の方が趣味に活かせていたりします(笑)。

A Q

A Q

A

趣味と仕事の両立は大変だと思いますが、何かコツがあれば教えてください

基幹となる鹿児島生協病院は土曜日の週休は月1回だけですが、それでも月1回は土曜日に思う存分釣行して日曜日は軽く休みつつも病院に顔を出せるので、確実に両立はできます。

あとは釣った美味しい魚を振る舞うことで指導医を味方につける(笑)。

新入生へのメッセージ

私たちが学生だった頃よりも進級に必要な単位数など確実に厳しくなっていると思います。試験にかかるのも大変だとは思いますが、できる限りいろんな経験をするようにしてください。就職してからは旅行も難しいです。行けるときには旅行でもなんでもいろいろ楽しむことをオススメします。



無料低額診療って何?!

なぜ民医連は無低診に取り組むの?

「無料・低額診療事業」(以下、無低診)とは、

生活困難な方が経済的な理由によって、必要な

医療サービスを受ける機会を制限されるこ

とのないよう、無料または低額な料金で医療

を行うもので、社会福祉法に位置づけられて

いる事業です。

鹿児島民医連では鹿児島生協病院と奄美中央病院で2011年から、国分生協病院でも、2015年から当事業を開始しました。

利用する方はMSWと面談を行い、申請に必要な書類一式を準備し、病院長・事務管理者と協議の上、適用の可否の判断をします。

申請すると診療費一部負担金の全額免除又は一部免除(生活保護基準を参照します)となります。

実は無低診で減免された医療費の本人負担は、その分を実施医療機関が負担しています。

生活保護世帯は医療費が無料なので、無低診の利用は所得が生活保護水準以下か、水準の150%

(医療機関により異なる)までの人人が対象となります。

鹿児島民医連で無低診の対象となつた方は、半数以上が医師や看護師等医療現場からの相談から始まっています。医療の面だけではなく、患者の生活背景にまで目を向けているからこそその実績です。医学ののみなさん!貧困と医療は密接に関わっています。受診したくても金銭面の問題で我慢してしまい、病状が重症化してから受診される方も少なくありません。

患者の社会背景に目を向け、「今、私たちに何ができるのか」をしつかり考えることができる医師になつていただきたいです。



実施している医療機関数

	施設数
全国	約650施設前後
民医連	396施設 (病院108・無床診療所229・歯科診療所33・老人保健施設26) (全日本民医連ホームページより)
県内	10施設(2017年1月現在) 済生会鹿児島病院・済生会川内病院 鹿児島生協病院(2011年4月~) 奄美中央病院(2011年5月~) 国分生協病院(2015年3月~)など (鹿児島県・鹿児島市のホームページより)

このような場合に利用できます

- 病気や障害によって一時に収入がなくなり、医療費を支払うことが困難になった。
- 年金収入だけでは生活がままならず、医療費の支払いが難しい。
- ホームレスの人が健康を害して苦しんでいるのを見発した。
- 「医療費が払えない」と、治療を受けず、家庭の中で苦しんでいる(悩んでいる)人から相談を受けた。

患者	年齢	病名	保険証	エピソード
Bさん男性	60代	心筋梗塞	短期保険 (国民健康保険の中のひとつ。保険料の滞納があつた場合に発行される。)	一人暮らし。 職場からリストラされ、失業保険(月10万円)で生活していました。就業することもできず金銭面の心配をかかえながら生活していた時、心筋梗塞で入院することとなつた方。保険も解約していて、貯金もなく入院費の心配があり無低診の申請⇒全額減免となつた。
Dさん女性	70代	肺炎	後期高齢	夫と二人暮らし。 夫は無年金で妻の年金(月4万円)のみで生活していた。これまで医療機関にかかることはほとんどなく生活していたが、高熱が1週間続き、ようやく受診することとなつた。入院後、主治医が生活面での苦労に気付き、MSWへ報告し無低診の申請に至つた。葬儀代の貯金があり生活保護の受給は不可⇒無低診は全額減免となつた。



	生活保護受給者	無低診利用者
医療費(本人負担)	なし	全額免除／一部免除
負担者	国	実施医療機関



民医連綱領

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。

戦後の荒廃のなか、無産者診療所の歴史を受けつぎ、医療従事者と労働者・農民・地域の人びとが、各地で「民主診療所」をつくりました。そして1953年、「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を結成しました。

私たちは、いのちの平等を掲げ、地域住民の切実な要求に応える医療を実践し、介護と福祉の事業へ活動を広げてきました。患者の立場に立った親切でよい医療をすすめ、生活と労働から疾病をとらえ、いのちや健康にかかわるその時代の社会問題にとりくんできました。また、共同組織と共に生活向上と社会保障の拡充、平和と民主主義の実現のために運動をしてきました。

私たちは、営利を目的とせず、事業所の集団所有を確立し、民主的運営をめざして活動しています。

日本国憲法は、国民主権と平和的生存権を謳い、基本的人権を人類の多年にわたる自由獲得の成果であり永久に侵すことのできない普遍的権利と定めています。

私たちは、この憲法の理念を高く掲げ、これまでの歩みをさらに発展させ、すべての人が等しく尊重される社会をめざします。

裏表紙写真 撮影

鹿児島医療生活協同組合 介護部長 東 香代子

- 一. 人権を尊重し、共同のいとなみとしての医療と介護・福祉をすすめ、人びとのいのちと健康を守ります
- 二. 地域・職域の人びとと共に、医療機関、福祉施設などの連携を強め、安心して住み続けられるまちづくりをすすめます
- 三. 学問の自由を尊重し、学術・文化の発展に努め、地域と共に歩む人間性豊かな専門職を育成します
- 四. 科学的で民主的な管理と運営を貫き、事業所を守り、医療、介護・福祉従事者の生活の向上と権利の確立をめざします
- 五. 国と企業の責任を明確にし、権利としての社会保障の実現のためにたたかいます
- 六. 人類の生命と健康を破壊する一切の戦争政策に反対し、核兵器をなくし、平和と環境を守ります

私たちは、この目標を実現するために、多くの個人・団体と手を結び、国際交流をはかり、共同組織と力をあわせて活動します。

2010年2月27日
全日本民主医療機関連合会 第39回定期総会

発行責任者／鹿児島県民主医療機関連合会

発行日／2017年1月

〒891-0141鹿児島市谷山中央5丁目4-12

TEL.099-266-1531 FAX.099-266-1530

<http://kagoshima-min.jp/> E-mail:igakusei@kagoshima-min.jp